

# 3月定例会終わる

3月4日から3月18日までの15日間の日程で開きました。

平成25年第3回飯南町議会定例会は3月4日から3月18日の15日間の日程で開催した。

平成25年3月30日には中国横断自動車道松江道路の吉田・掛合ICから三次東ICまでが開通し、中国道から出雲・松江まで自動車専用道路で行くことが可能になる。

飯南町の歴史上、初めて陰陽を結ぶ主要路線の通る町でなくなり、大きな変化を経験することになるであろう本年に、町民の生活や地域経済を守るために、新たな条例が制定され、予算が編成された。

主な条例は、バス路線廃止による影響を止めるため、町営バス路線の開設と医療従事者に対する奨学金制度を拡充し、医療と福祉の充実を図る。

予算は、尾道松江線開通に向けた振興策や住みよい地域づくりなどで地盤沈下に対抗する。議会はさらに抜本的対策を求めた。

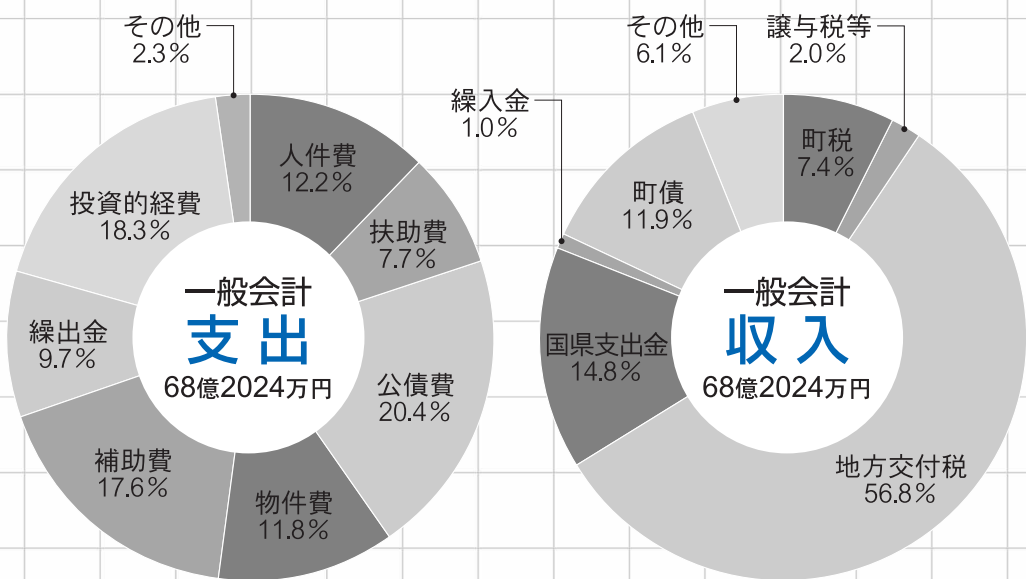
農業振興に有機農業普及のための予算が計上され、所得向上策と強い農業作りに取り組む。議会は予算の積み増しを求め、普及に全力で当るよう促した。

かつて米子道が開通し、阪神、岡山、香川方面の通過人口を失い、浜田道が開通し、九州、山口方面の通過人口を失った。この経験をもとに十分な対策をとっておく必要があったが、いまだ不十分だ。早急に町民一丸となって対策に取り組まなければ地域を守ることができない。

## 【平成25年度 一般会計予算】

一般会計・特別会計・病院事業会計の総額は **97億 142万円**

各 会 計		予算総額
一般会計		68億2024万円
特別会計	国民健康保険事業	7億1276万円
	後期高齢者医療事業	1億7527万円
	介護保険サービス事業	3382万円
	簡易水道事業	3億 636万円
	下水道事業	4億2330万円
病院事業会計		12億2967万円



### 議会全員協議会の議題

- 2月8日
  - ① サプロ島根債権放棄 (弁護士による経過説明)
  - ② 公の施設の指定管理者の指定
  - ③ 中期財政計画(平成24～33年度)
  - ④ 町道管理に伴う損害賠償事件
- 2月26日
  - ① サプロ島根債権放棄 (弁護士による経過説明)
  - ② フロンティアあかぎ経営状況
  - ③ 被災者生活再建支援事業
- 3月15日
  - ① 来島ダム水利権更新申請
  - ② CATV自主放送ハイビジョン化
  - ③ 飯南町の情報化を推進する検討会議報告
  - ④ 出雲エネルギーセンターの耐用年数経過後の可燃物ごみ処理

### 「可決された主な議案」

- 条例関係
  - 新型インフルエンザ等対策本部条例の制定など27件
- 補正予算
  - 平成24年度飯南町一般会計補正予算(第8号)など7件
- 予算
  - 平成25年度飯南町一般会計予算など7件
- その他
  - 飯南町過疎地域自立促進計画の変更など2件
  - 公の施設(飯南町総合交流ターミナル)の指定管理者の指定など9件
- 同意
  - 副町長の選任